

令和5年度 第2回 大阪府立東住吉総合高等学校 学校運営協議会 議事録

日時：令和5年11月2日（木）14:00～16:00

場所：大阪府立東住吉総合高等学校TRYルーム

1. 開会

2. 学校長挨拶

出席委員紹介

(株)富士精機代表取締役	田村 孝 委員長
喜連西地域活動協議会会長	東 春年 委員
東住吉総合高等学校陽親会会長	宮崎 日和 委員
東住吉総合高等学校PTA会長	坂井 円 委員 計4名

※欠席 大阪芸術大学短期大学部教授 福井 康雄 委員  
大阪市立摂陽中学校長 柿花 正信 委員

3. 授業見学

委員の先生方が、本校の授業や取り組みを見学。

4. 協議

(1) 学校経営計画の進捗

雑賀校長より報告

(2) 保護者からの意見書提出状況について

11月2日時点、意見書の提出はなし

(3) 授業改善について

金城教頭より、本校の「学力向上委員会」の取り組みを紹介し、教員研修について報告

5. その他

・今年度の学校紹介ビデオの完成報告と上映

(このビデオは2年生の生徒がシナリオ映像の授業で作成し、テレビ放送された。今後はオープンスクールや学校説明会やWEBで紹介して本校の魅力発信につなげてゆく)

・教育活動の報告

(体育祭の実施、明日11/3喜連西小学校でボランティアに59名の生徒が参加、来週11/11に文化祭の開催、12月に2年生が沖縄へ修学旅行を実施。)

・進路関係の取り組みの紹介。(フィールドコア平野や各種インターンの状況)

次回の協議会開催について

第3回： 2月中旬 14時00分～

～委員の先生方より

- ・フィールドコア平野へは、3年生が多数参加したが、ほとんどが就職内定している。内定はいつ取り消しがあるかわからないので、今後も引き締めていってほしい。
- ・授業見学で生徒自身だけで授業をやっているところがあった。まとまっていて雰囲気が良い。
- ・与えられた自分たちで課題をやっている。
- ・みんな静かに授業を受けている。少人数で雰囲気が良い。
- ・教えあいを有効にやっている。教師からの一方通行でない。
- ・もっと見学会を実施して、このような機会を増やしてほしい。
- ・10/30・31の授業参観に行って、参加者は10人以内だったが、子供の家では見ない生き生きした姿を見ることができた。授業が楽しそうなので、保護者が見ないのはもったいない。

～委員の先生より要望

- ・今の生徒は、「ロックダウン世代」といわれて全体で歌ったり活動した機会が少ないので学校全体で活動する機会を。⇒ 生徒会の選挙や先月の芸術鑑賞では全校生徒が体育館に集まった。徐々に機会は増えている。
- ・東住吉総合高校へは3人目だが、毎年カラーは違う。子供は静かになっているが個性を出さない横並びのように感じる。社会に出てゆくと自分で考えなければいけないので不安がある。
- ・若者は失敗を恐れすぎている。伝え方にも力が無い。
- ・保護者にもっと見てほしい。

6. 学校長より

7. 閉会